

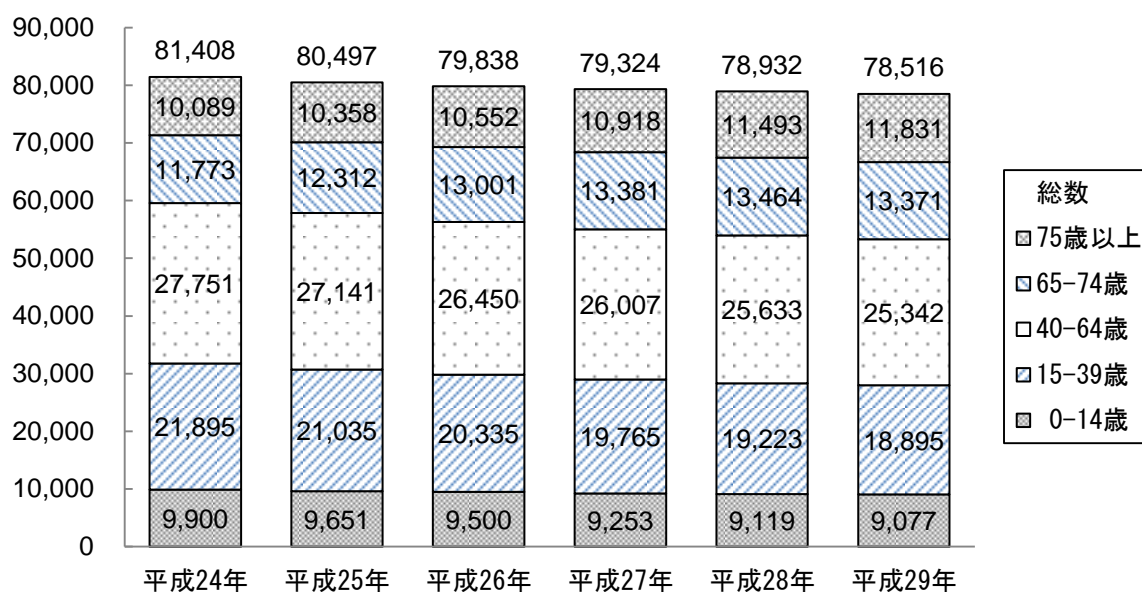
1 人口構造

(1) 総人口の推移

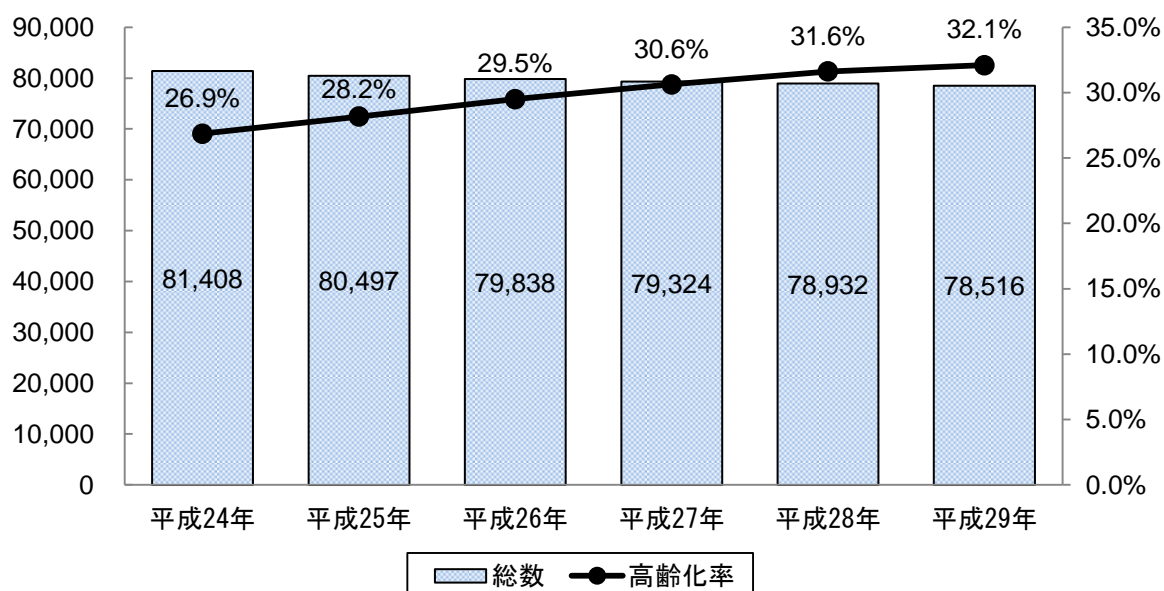
総人口は、平成 24 年の 81,408 人から、平成 29 年には 78,516 人と、2,892 人（3.6%）減少しています。

一方、65 歳以上の高齢者人口は、21,862 人から 25,202 人へと、3,340 人（15.3%）増加しており、高齢化率は、26.9%から 32.1%と、5.2 ポイント上昇しています。

■ 総人口（年齢 5 区分別）の推移



■ 高齢化率の推移



資料：住民基本台帳（各年 9 月 30 日現在）

※平成 29 年は 3 月 31 日

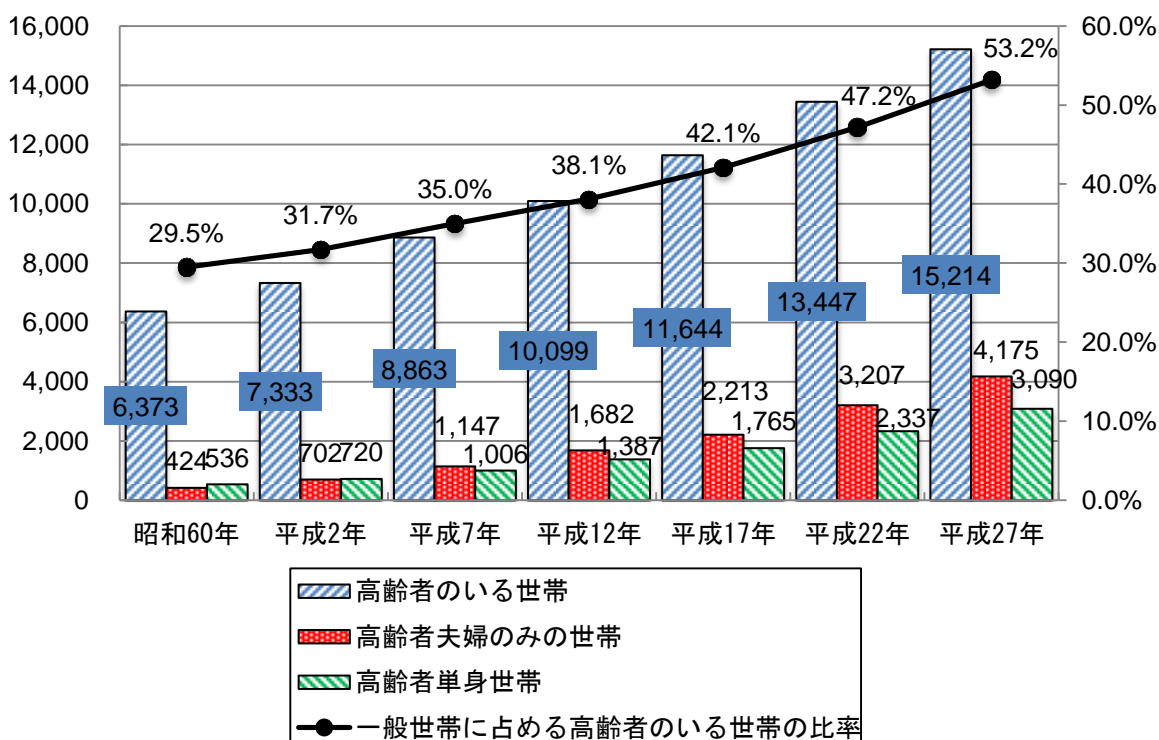
(2) 世帯の状況

高齢者のいる世帯、高齢者夫婦のみの世帯、高齢者単身世帯が増加しています。平成 17 年から平成 27 年にかけて、高齢者のいる世帯数の 31% 増に対し、高齢者夫婦のみの世帯は 89% 増、高齢者単身世帯は 75% 増となっており、高齢者のみの世帯数の増加が顕著です。

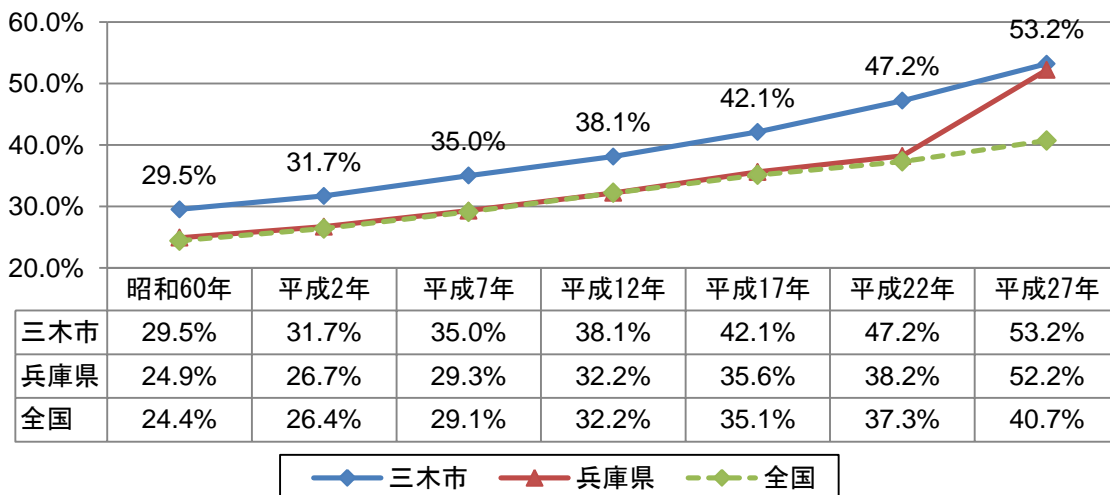
高齢者のいる世帯の割合は国・県を上回って推移していますが、高齢者単身世帯の割合は国・県を下回っており、高齢者夫婦のみの世帯の割合は、近年国・県を大きく上回って増加しています。

今後高齢者夫婦世帯の動向次第では、高齢者単身世帯が増加し、支援を必要とする高齢者が急増する可能性があります。

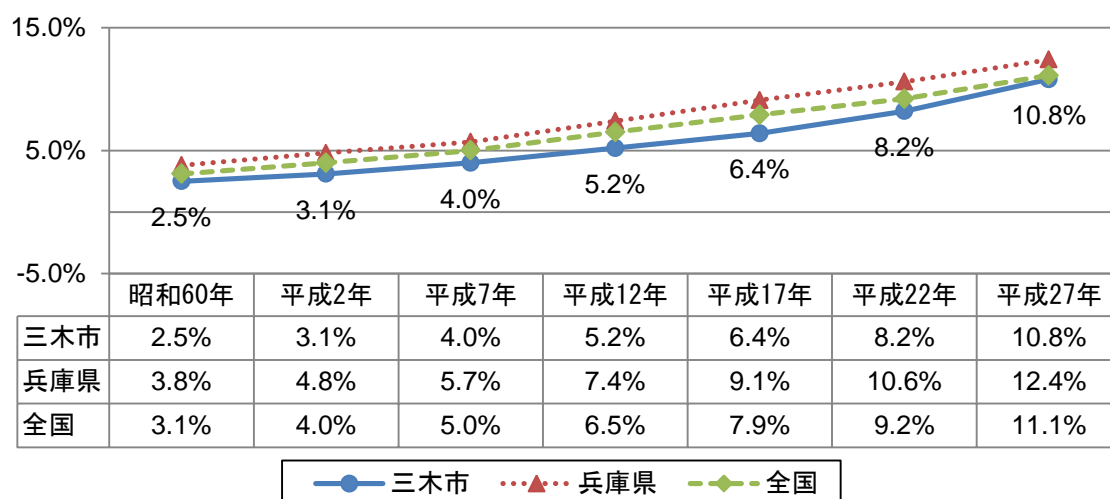
■ 高齢者世帯数の推移



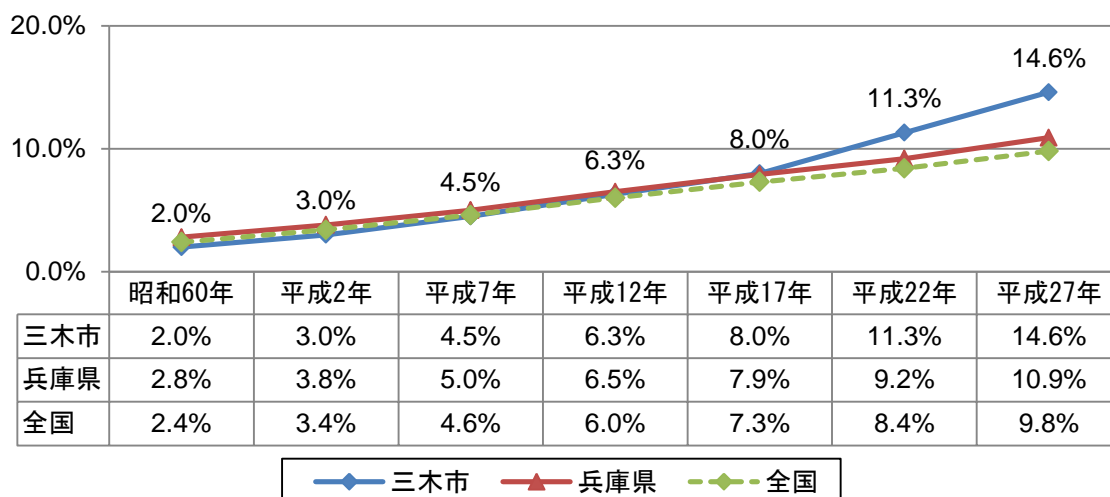
■ 一般世帯に占める高齢者のいる世帯の割合の比較



■一般世帯に占める高齢者単身世帯の割合の比較



■一般世帯に占める高齢者夫婦のみの世帯の割合の比較



資料：国勢調査（平成17年以前は旧吉川町を含む）

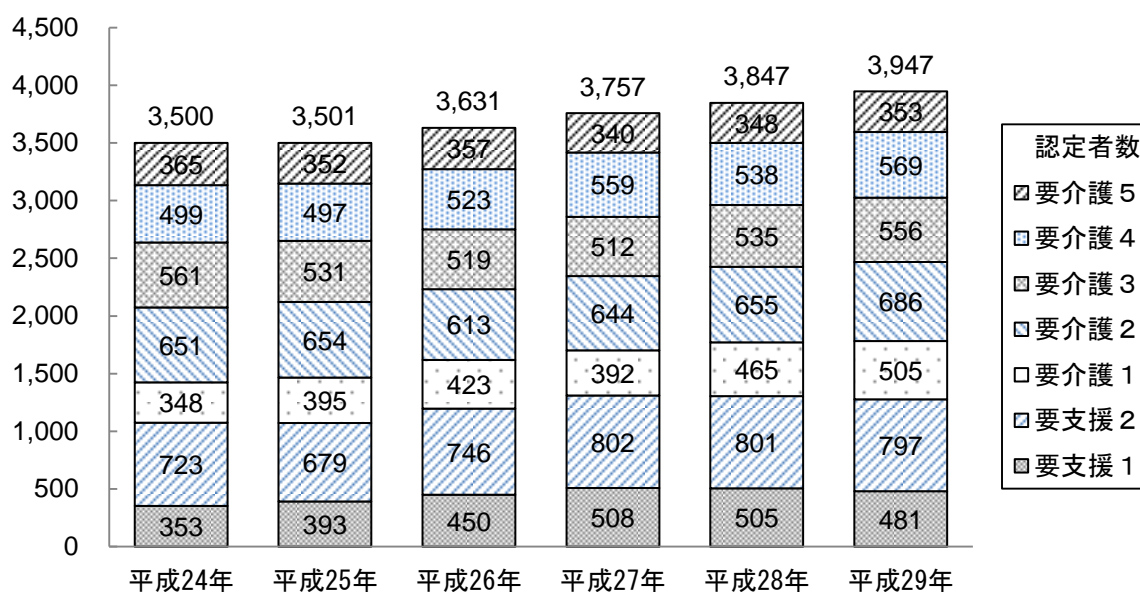
2. 要介護認定者数等の状況

(1) 認定者数

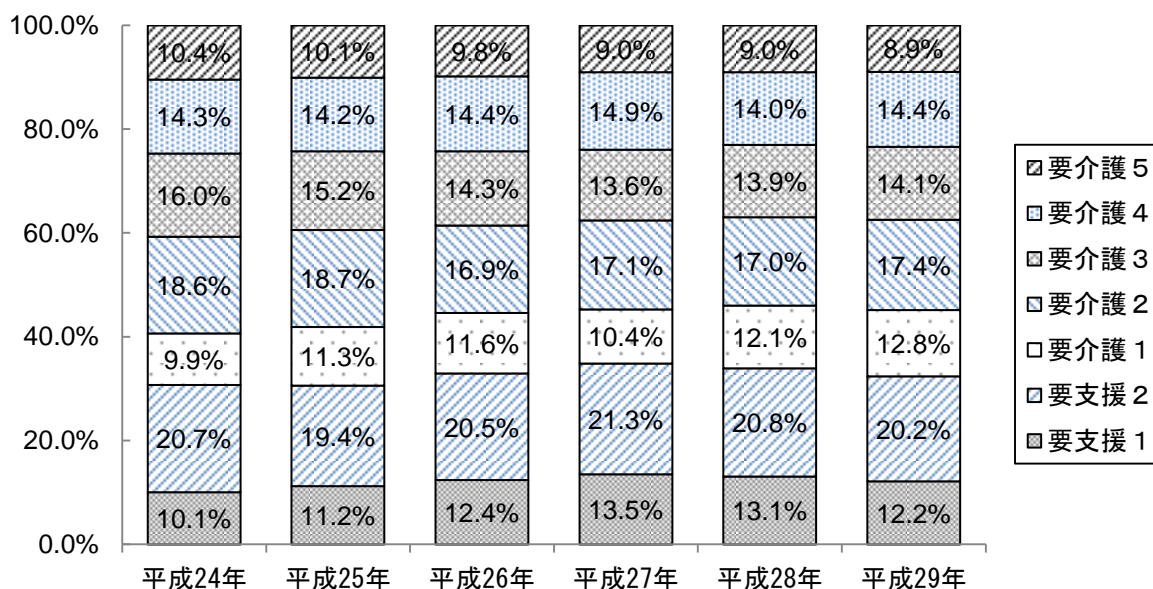
認定者数は、平成 24 年の 3,500 人から、平成 29 年には 3,947 人と、447 人（12.8%）増加しています。

また、要介護度別の認定者の割合は、要支援および要介護 1 の比較的軽度な方の割合が増加傾向にあります。

■ 要介護認定者数の推移



■ 要介護度別認定者の割合の推移

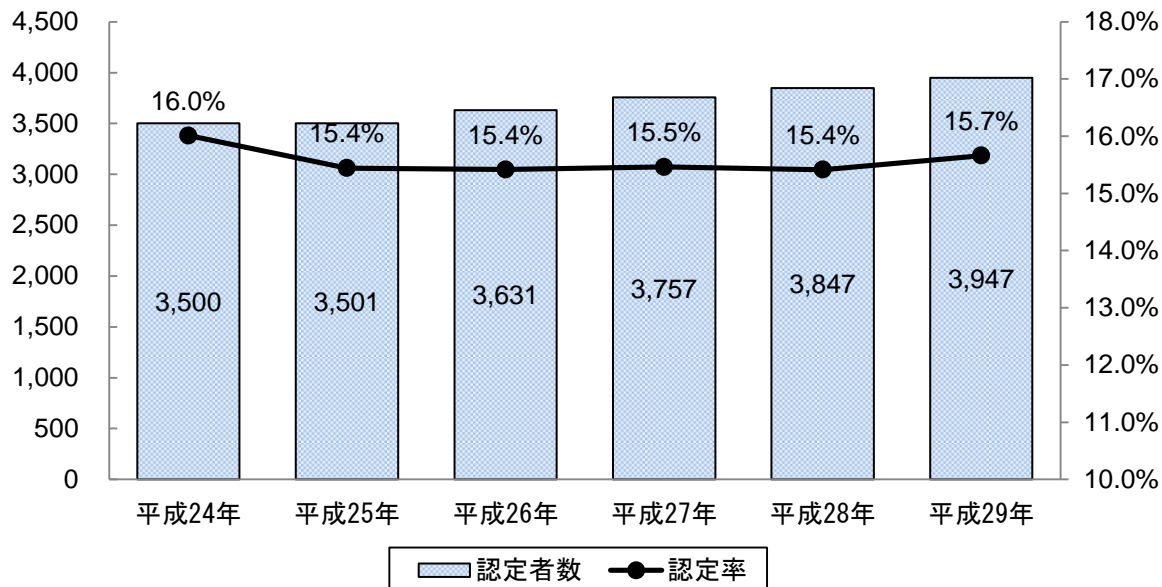


資料：介護保険事業状況報告（各年 9 月 30 日現在）
 ※平成 29 年は 3 月 31 日

(2) 認定率

認定率は、平成 24 年の 16.0%から、平成 29 年は 15.7%と、0.3 ポイント下降していますが、平成 25 年以降継続していた水準から微増となっています。

■ 要介護認定率の推移



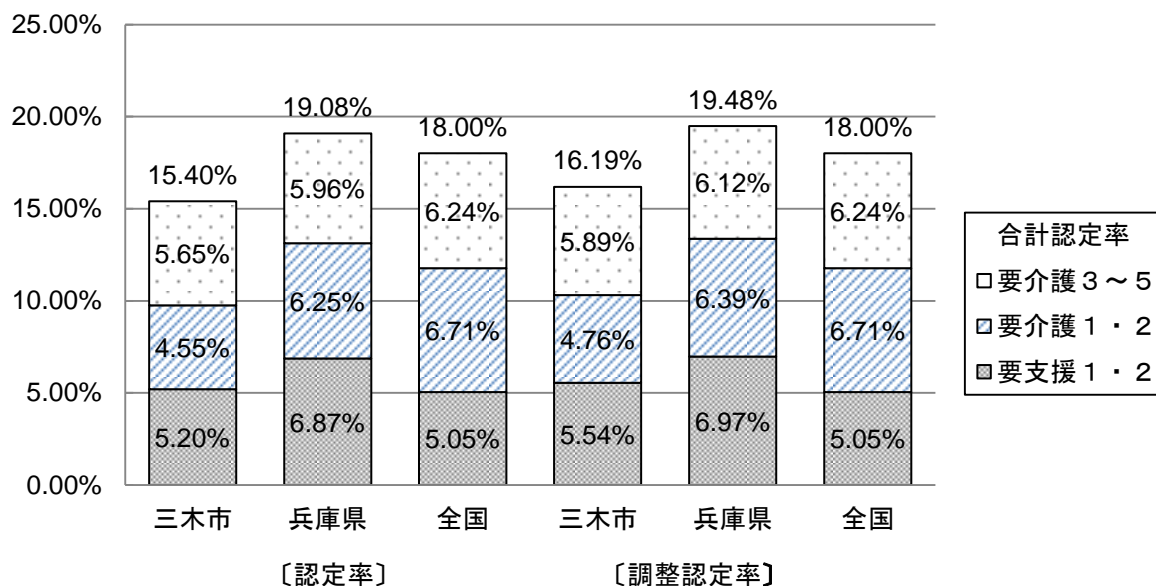
資料：介護保険事業状況報告（各年 9 月 30 日現在）

※平成 29 年は 3 月 31 日

(3) 国・県との比較

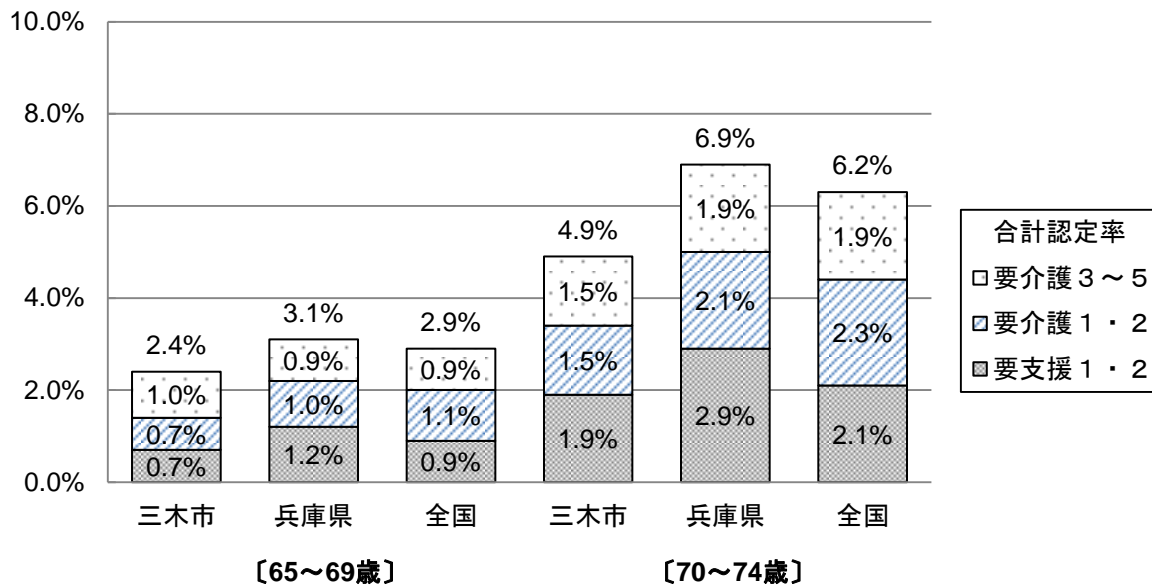
三木市の認定率は、国・県を大きく下回っています。また、人口の年齢構成が全国平均と同様であると仮定したときの認定率「調整認定率」でも国・県を下回っており、特に要介護 1・2 の認定率が低くなっています。

■ 認定率と調整認定率

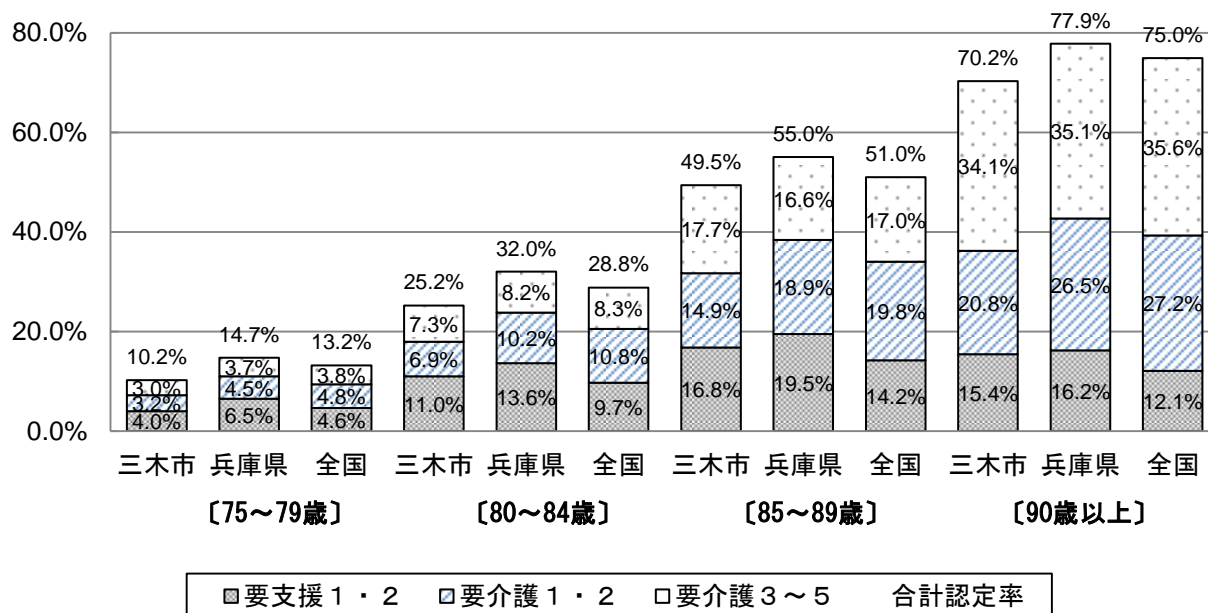


認定率は、高齢者すべての年齢層で、認定率が国・県を下回っています。要介護3以上の認定率には大きな差はありませんが、要介護1・2の認定率がすべての年齢層で国・県より低くなっています。

■ 年齢別認定率の比較（前期高齢者）



■ 年齢別認定率の比較（後期高齢者）



資料：介護保険事業状況報告（平成28年12月月報）

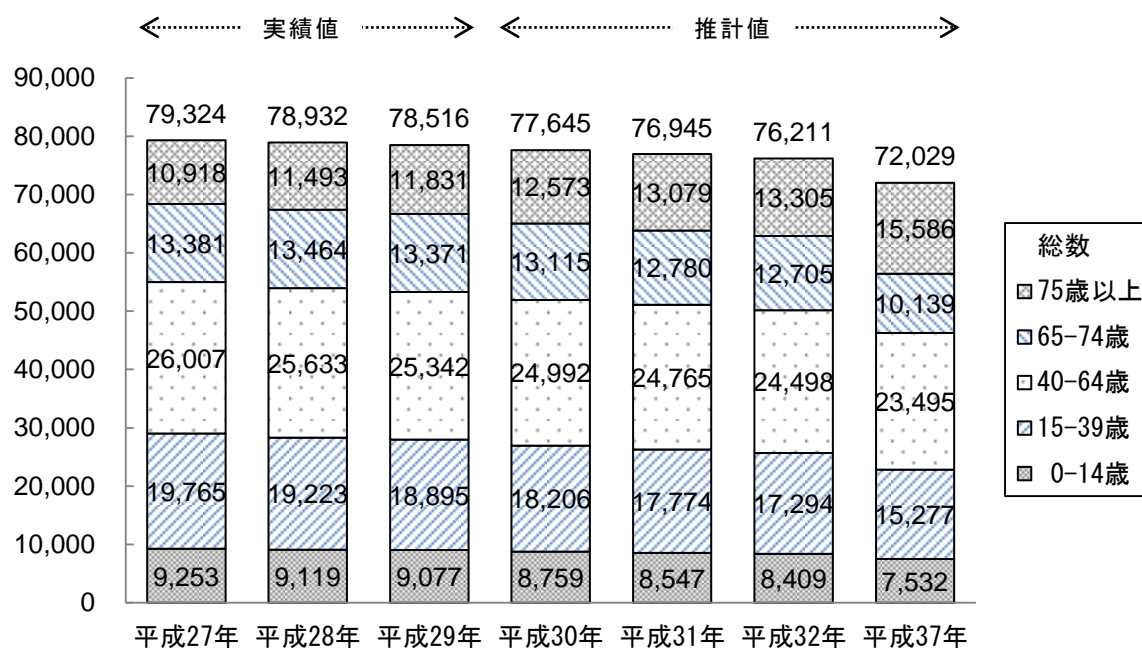
3. 将来推計

(1) 人口推計

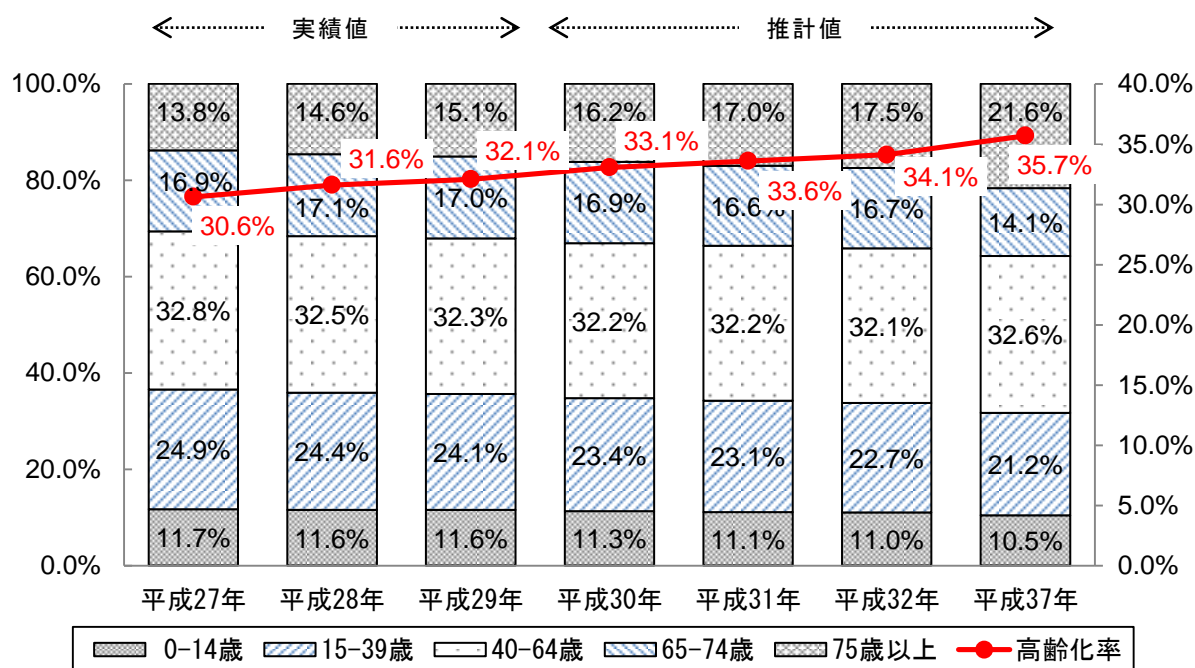
平成27年を基準とすると、平成37年までに人口は9%の減少、高齢者人口は6%の増加が見込まれます。高齢者人口のうち、前期高齢者は24%の減少ですが、後期高齢者は43%の増加が見込まれます。

平成30年から平成31年にかけて、前期高齢者人口を後期高齢者人口が上回る見込みです。

■年齢別推計人口の推移



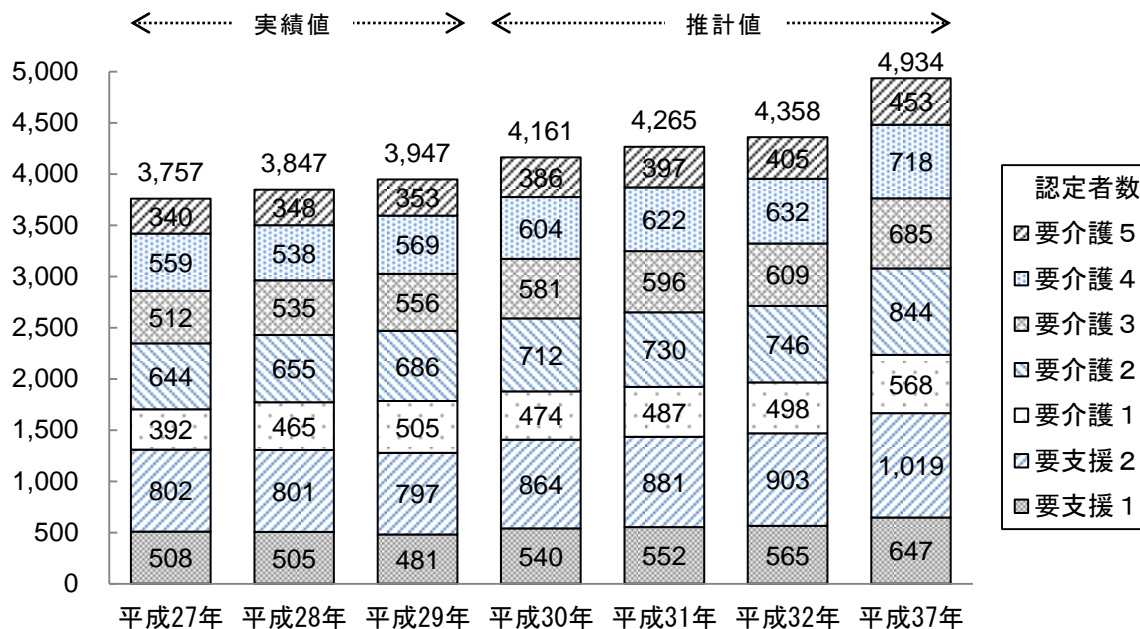
■高齢化率・年齢別推計人口割合の推移



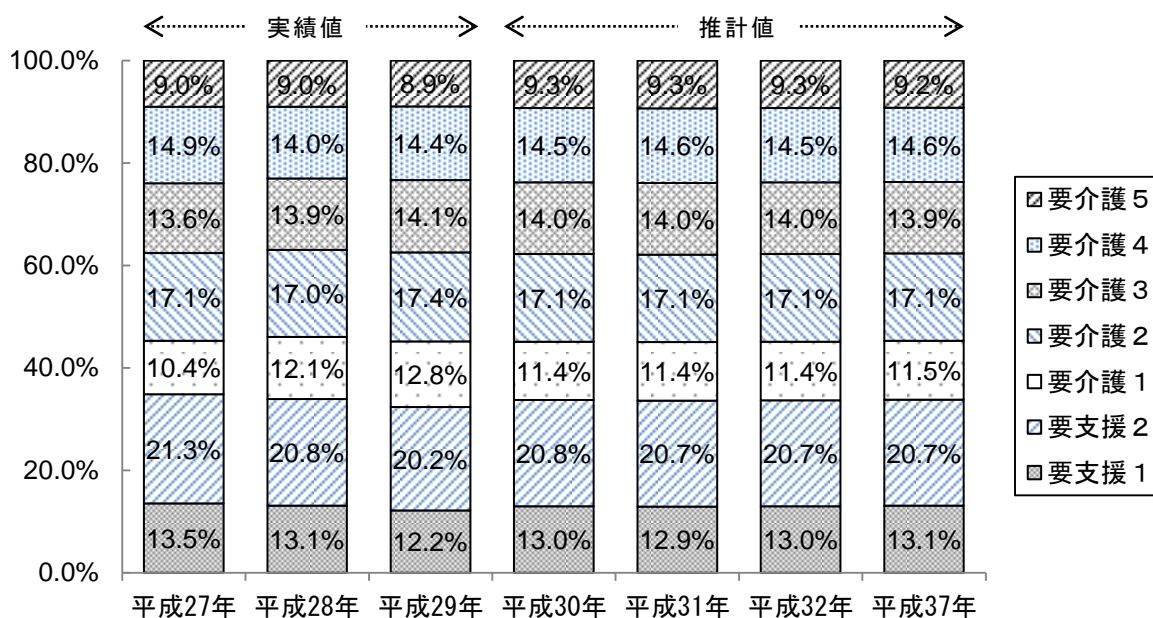
(2) 認定者数推計

引き続き認定者数の増加が続く見込みです。平成 27 年を基準とすると、平成 37 年までに認定者数は 31%の増加が見込まれます。

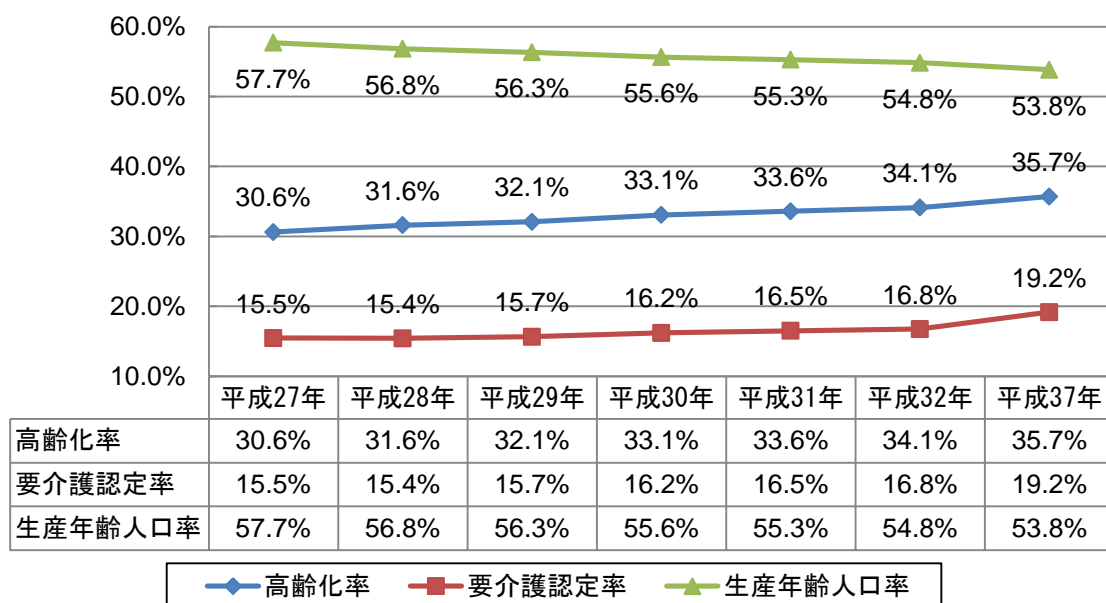
■要介護度別推計認定者数の推移



■要介護度別推計認定者数割合の推移



■ 推計値による、高齢化率、要介護認定率、生産年齢人口率の推移



(3) 認知症高齢者数

認知症高齢者数（認知症日常生活自立度Ⅱ以上）は、平成29年3月31日現在で2,526人、要介護認定者に占める割合は64.0%となっています。

要介護度別、認知症高齢者数の割合をもとに、将来推計を行うと、平成37年には、3,126人に増加すると見込まれます。

■ 認知症高齢者数の将来推計

